

NY マーケットレポート (2017 年 4 月 28 日)

NY 市場では、序盤に発表された 1-3 月期の米 GDP 速報値が市場予想を下回ったものの、市場の一部で警戒されていたマイナス成長を回避したほか、同時に発表された米雇用コスト指数で賃金の伸びが示されたことが好感され、発表直後はドル買いに反応した。ただ、株価が軟調な動きとなったことや、米債券利回りが低下したことから、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。

2017年 4月28日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.29	111.35	111.08
EUR/JPY	121.14	121.22	120.70
GBP/JPY	143.95	144.00	143.31
AUD/JPY	83.16	83.21	82.91
EUR/USD	1.0886	1.0890	1.0857

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.52	111.24
EUR/JPY	122.00	121.11
GBP/JPY	144.35	143.72
AUD/JPY	83.41	83.13
EUR/USD	1.0947	1.0883

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.39	111.72	111.36
EUR/JPY	121.40	121.94	121.28
GBP/JPY	144.26	144.50	143.75
AUD/JPY	83.42	83.48	83.01
NZD/JPY	76.48	76.64	76.36
EUR/USD	1.0898	1.0935	1.0884
AUD/USD	0.7489	0.7491	0.7448

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20940.51	-40.82
S&P500	2384.20	-4.57
NASDAQ	6047.61	-1.33
日経225 (CME)	19215	-20
トロント総合	15586.13	+79.66
ボルサ指数	49261.33	-179.63
ボベスパ指数	65403.25	+726.70

5/1 経済指標スケジュール

08:30 【オーストラリア】4月AiG製造業指数
 14:00 【日本】4月自動車販売台数
 16:15 【スイス】3月実質小売売上高
 21:30 【米国】3月個人所得
 21:30 【米国】3月個人支出
 21:30 【米国】3月PCEデフレーター
 22:45 【米国】4月マークイット米国製造業PMI
 23:00 【米国】4月ISM製造業景況指数
 23:00 【米国】3月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1268.30	+2.40
NY 原油	49.33	+0.36
CMEコーン	366.50	-2.75
CBOT 大豆	956.25	-1.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.262%	1.254%
3年債	1.440%	1.435%
5年債	1.813%	1.819%
7年債	2.096%	2.096%
10年債	2.282%	2.295%
30年債	2.952%	2.963%

ドイツ10年債	0.317%	0.296%
英国 10年債	1.085%	1.064%

5/1 主要会議・講演・その他予定

- ・ドイツ市場休場 (メイデー)
- ・英国市場休場 (メイ・バンク・ホリデー)

NY 市場レポート

《企業決算》

米エクソン

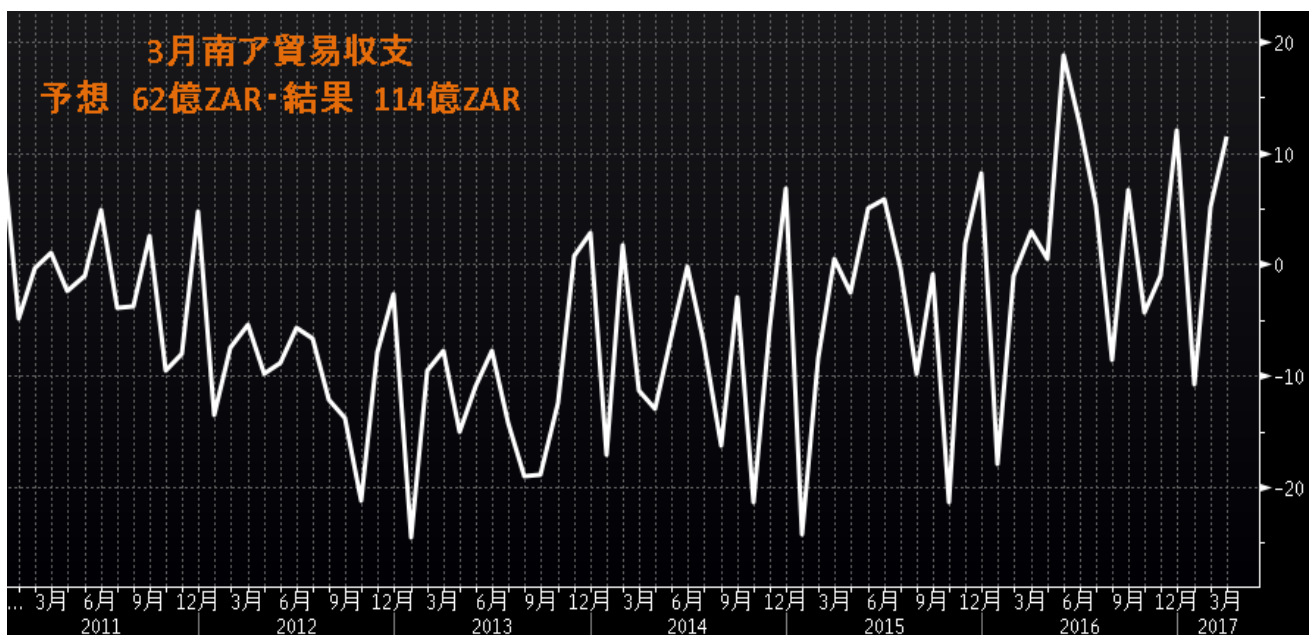
第1四半期の調整後の1株利益は0.95ドル（予想0.86ドル）

21:00

《 経済指標の結果 》

3月南ア貿易収支 114億ZAR（予想 62億ZAR・前回 48億ZAR）
 前回発表の52億ZARから48億ZARに修正

3月南ア財政収支 31億ZAR（予前回 138億ZAR）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

21 : 30

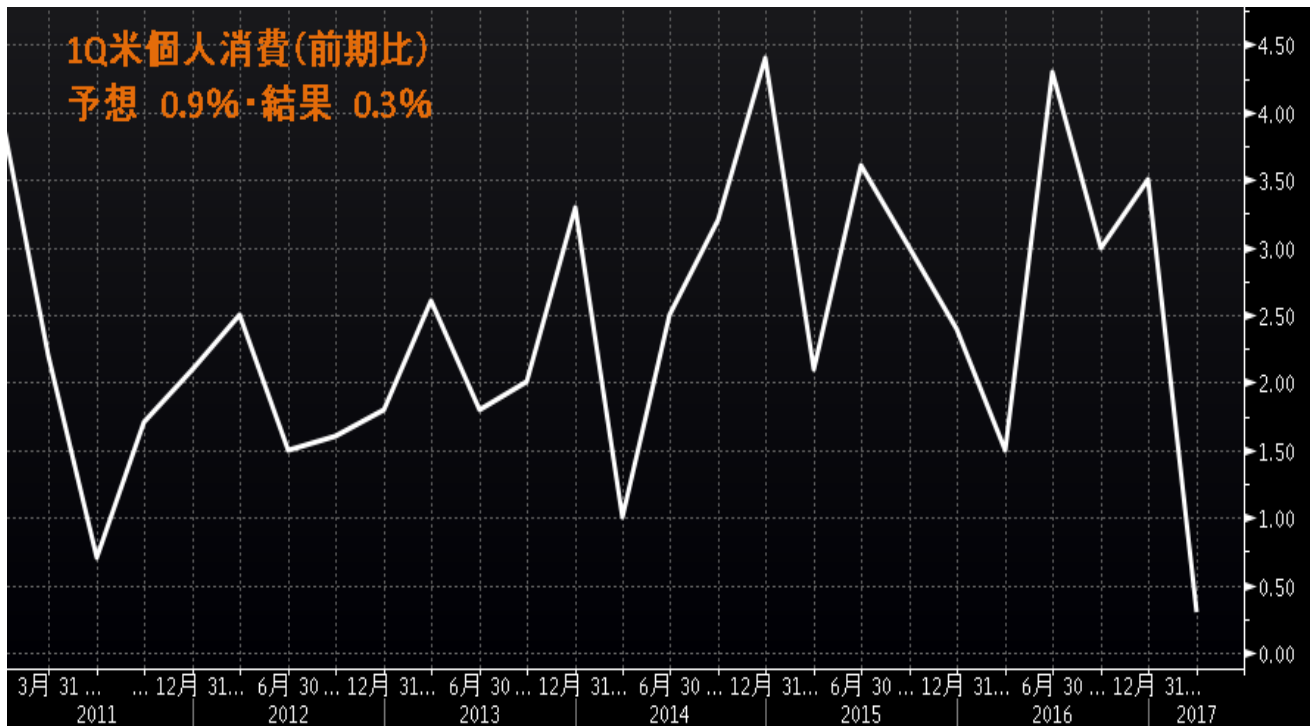
◀ 経済指標の結果 ▶

1Q 米 GDP (前期比年率) 0.7% (予想 1.0%・前回 2.1%)

1Q 米個人消費 (前期比) 0.3% (予想 0.9%・前回 3.5%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

指標結果データ

＜米 GDP＞

	1Q 速報	・ 4Q	・ 3Q	・ 2Q	・ 1Q
GDP	0.7	2.1	3.5	1.4	0.8
個人消費	0.3	3.5	3.0	4.3	1.6
耐久消費財	-2.5	11.4	11.6	9.8	-0.6
非耐久消費財	1.5	3.3	-0.5	5.7	2.1
サービス	0.4	2.4	2.7	3.0	1.9
設備投資	9.4	0.9	1.4	1.0	-3.4
住宅投資	13.7	9.6	-4.1	-7.7	7.8
輸出	5.8	-4.5	10.0	1.8	-0.7
輸入	4.1	9.0	2.2	0.2	-0.6
政府支出	-1.7	0.2	0.8	-1.7	1.6
最終需要	1.6	1.1	3.0	2.6	1.2
国内最終需要	1.5	2.8	2.1	2.4	1.2

1-3 月期の米 GDP 速報値は、市場予想の+1.2%を下回る+0.7%となり、2016 年 10-12 月の+2.1%から大きく後退した。GDP の約 7 割を占める個人消費が+0.3%と、10-12 月期の+3.5%から急減速し、2009 年 10-12 月期以来の低水準となったことが要因となった。

①非耐久財は+1.5%となったが、耐久財が-2.5%と 2011 年 4-6 月期以来の低水準となった。また、サービスも+0.4%と低調だった。一方、企業の設備投資は+9.4%堅調な伸びとなり、住宅需要の増大を背景に住宅投資は+13.7%と 2 四半期連続で増加した。また、輸出は+5.8%とプラスに転じ、輸入は+4.1%となり、外需寄与度はプラスとなった。

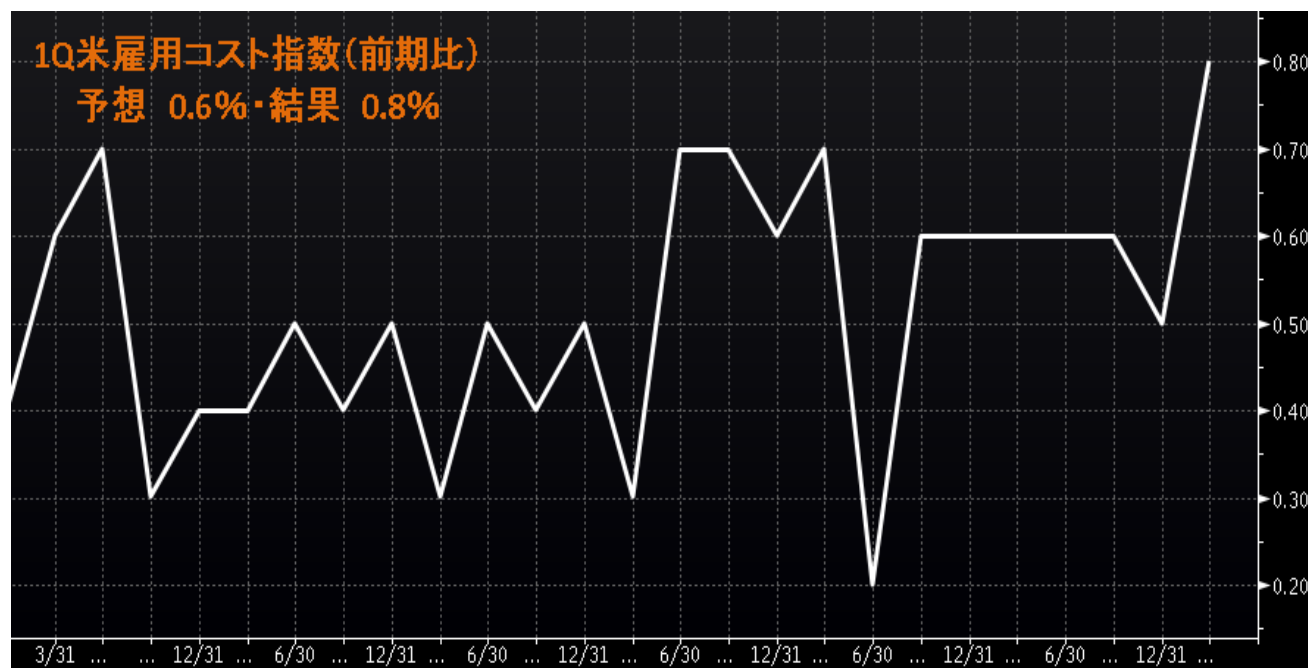
②政府部門は-1.7%と 3 四半期ぶりにマイナスとなり、国防関連の減少で連邦政府が減ったほか、州・地方政府もマイナスとなった。

③個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同期比で+2.0%となり、FRB が物価安定の目安とする 2%に達した。また、前期比では+2.4%となったが、変動の激しいエネルギーと食品を除いたコア PCE 物価指数は、前年同期比+1.7%と、引き続き 2%に届かなかった。

21 : 30

＜ 経済指標の結果 ＞

1Q 米雇用コスト指数（前期比） 0.8%（予想 0.6%・前回 0.5%）



出所：Bloomberg

指標結果データ

＜米雇用コスト指数（前期比）＞

3月・・12月・・9月・・6月

非軍人労働者

報酬・・・・・ 0.8・・0.5・・0.6・・0.6

賃金・給与・・・ 0.8・・0.5・・0.5・・0.6

諸手当・・・・・ 0.7・・0.5・・0.6・・0.5

民間部門

報酬・・・・・ 0.8・・0.5・・0.5・・0.6

賃金・給与・・・ 0.9・・0.5・・0.5・・0.7

諸手当・・・・・ 0.6・・0.4・・0.5・・0.4

政府部門

報酬・・・・・ 0.6・・0.6・・0.8・・0.5

賃金・給与・・・ 0.6・・0.5・・0.6・・0.5

諸手当・・・・・ 0.8・・0.7・・1.1・・0.6

1-3 月期の米雇用コスト指数は、市場予想の+0.6%を上回り、前期比+0.8%となった。賃金・給与、諸手当とも伸びたことが要因となり、上昇率は前期から 0.3 ポイント拡大した。前年比では+2.4%上昇し、前期から伸び率を 0.2 ポイント拡大した。

①前期比では、所得の柱となる賃金・給与が+0.8%、医療保険などの諸手当が+0.7%となった。前年比では賃金・給与が+2.5%、諸手当は+2.2%となった。

②民間企業の ECI は、前期比+0.8%、前年比は+2.3%。政府部門の ECI は、前期比+0.6%、前年比では+2.6%。

21 : 30

＜ 経済指標の結果 ＞

2 月カナダ GDP（前月比） 0.0%（予想 0.1%・前回 0.6%）

2 月カナダ GDP（前年比） 2.5%（予想 2.6%・前回 2.3%）



出所 : Bloomberg

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

1Q メキシコ GDP (前年比) 2.7% (予想 2.5%・前回 2.4%)

1Q メキシコ GDP (前期比) 0.6% (予想 0.5%・前回 0.7%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

指標結果データ

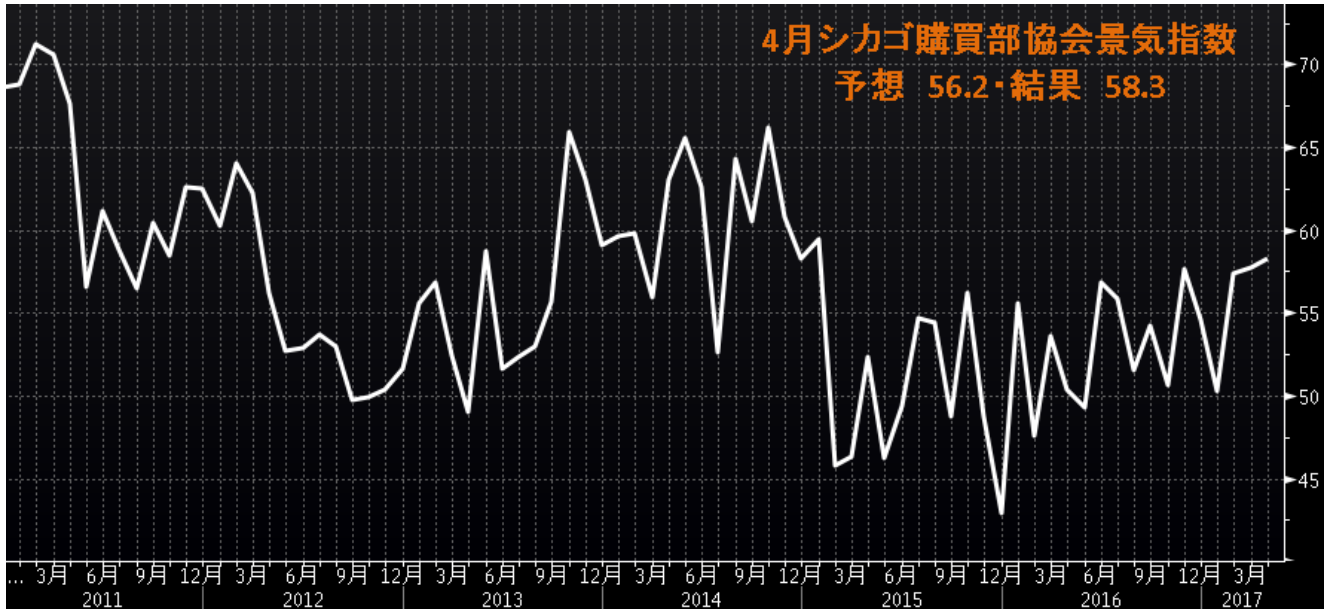
◀ メキシコ GDP ▶

	1Q	2Q	3Q	4Q	前年比・季節調整前
前年比・季節調整前	2.16	2.59	2.08	2.38	2.70
前期比・季節調整済み	0.47	0.11	1.05	0.71	0.60

22 : 45

≪ 経済指標の結果 ≫

4 月シカゴ購買部協会景気指数 58.3 (予想 56.2・前回 57.7)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

≪シカゴ購買部協会景気指数≫

4 月・・3 月・・2 月・・1 月・・12 月・・11 月

景気指数・・・58.3・・57.7・・57.4・・50.3・・53.9・・57.2

23 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

4 月ミシガン大学消費者信頼感指数 97.0 (予想 98.0・前回 98.0)



出所 : Bloomberg

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
消費者信頼感	97.0	96.9	96.3	98.5	98.2	93.8
景気現況指数	112.7	113.2	111.5	111.3	111.9	107.3
消費者期待指数	87.0	86.5	86.5	90.3	89.5	85.2
1年インフレ	2.5	2.5	2.7	2.6	2.2	2.4
5年インフレ	2.4	2.4	2.5	2.6	2.3	2.6

23 : 27

《 要人発言 》

ティラーソン米務長官

- ・「北朝鮮に新たな圧力をかけるべき時が来た」
- ・「米国が目指すのは北朝鮮の新体制ではない」
- ・「北朝鮮への新たな制裁を呼びかける」
- ・「北朝鮮への対応は、あらゆる選択肢を依然検討するべきだ」
- ・「米国は北朝鮮の侵略に対して防衛する」

23 : 55

米下院、短期の暫定予算法案を可決するために十分な票を確保

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、連休を前に利益確定の売りが優勢となり小幅安となった。ただ、英 FT100 指数は、英国の GDP が減速したことが圧迫要因となった。

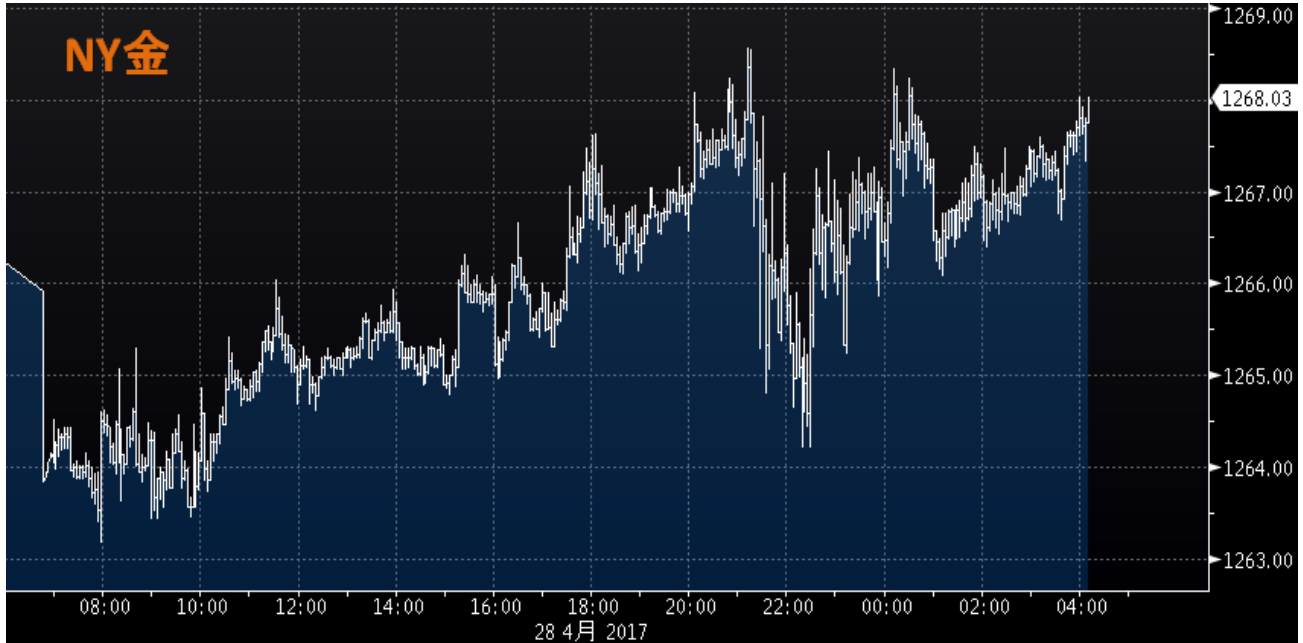


出所 : Bloomberg

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 2.40 ドル高の 1 オンス=1268.30 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ユーロ圏の 4 月の消費者物価指数が市場予想を上回り、ユーロ高・ドル安が進んだことから、ドルの代替資産とされる金の買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.36 ドル高の 1 バレル=49.33 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、前日の相場下落で約 1 ヶ月ぶりの安値をつけた反動から、買い戻しが優勢となった。ただ、OPEC の減産延長に対する懐疑的な見方や、米国の原油増産への懸念も根強く、上げ幅は限定的となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、1-3 月期の米 GDP 速報値が市場予想を下回ったものの、市場の一部で警戒されていたマイナス成長を回避したことから、序盤は限定的な動きとなった。ただ、その後は小動きながら下げ幅を拡大する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時 54 ドル安まで下落した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米 GDP が予想を下回ったものの、懸念されたほど低下しなかったことを受けて、ややドルが買われた。ただ、その後は株価が下落したことなどが影響し、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。